

2022年度 日本工学院専門学校											
放送芸術科											
キャリアデザイン3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	山田素子 笹本篤 吉田光男			実務経験	有	職種	映像制作全般				
担当教員紹介											
山田：放送業界で製作業務に従事していた 放送作家・構成作家・ディレクター 笹本：放送業界で編集・後処理業務に従事していた IMAGICAほか 吉田：イベント業界で音響業務に従事していた											
授業概要											
放送・映像関連業界に限らず、学生の将来設計に寄与する。就職活動支援（履歴書指導・面接指導 等）、年金、健康保険の知識ほか社会人として生きていくための様々な知識を学ぶ。											
到達目標											
社会人として全般的な知識を身につける											
授業方法											
就職活動における書類、面談スキルについては経験を重視し、その他は講義形式で知識を学ぶスタイルを取る。											
成績評価方法											
レポート 平常点	60% 40%	授業内容の理解度確認の為実施 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、基本的に全員に対して同内容の講義を行うが、キャリア形成に関する部分についてはより個別に対策を講じる。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
キャリアサポートブック（日本工学院専門学校作成）											
回数	授業計画										
第1回	キャリアとは			どこかに就職して終わりではなく継続するものだという認識を新たにする							
第2回	自己分析・適性を知る			適性試験の実施							
第3回	希望からの逆算と現実			まずは夢希望で良いので中期的な目標を定め、そこからの逆算でランドスケープを設定							
第4回	業界特性の理解			それぞれのおおまかな方向性を元に、希望業界の持つ特性や求める能力などを認識する							
第5回	資格・スキルの洗い出し			それぞれに必要なとなる資格やスキルを習得する計画を立て、実行する							

2022年度 日本工学院専門学校		
放送芸術科		
キャリアデザイン3		
第6回	履歴書、プロフィールの制作①	より質の高い履歴書の作成を進める①
第7回	履歴書、プロフィールの制作②	より質の高い履歴書の作成を進める②
第8回	履歴書、プロフィールの制作③	より質の高い履歴書の作成を進める③
第9回	自己を表現する①	より質の高い面接対応スキルの向上①
第10回	自己を表現する②	より質の高い面接対応スキルの向上②
第11回	自己を表現する③	より質の高い面接対応スキルの向上③
第12回	年金の仕組み 健康保険の仕組み	様々な年金制度の理解と健康保険制度の理解促進
第13回	正社員とフリーランス①	フリーランスで活動する人の多い業界であり、それぞれのメリットデメリットなどを理解する
第14回	正社員とフリーランス②	卒業生でフリーで働くスタッフに来てもらい体験談を語っていただく
第15回	キャリアの見直し	将来に渡り無修正で進むことは有り得ず、見直し、修正することを想定し指導